

いしかわ型復興住宅 ファミリー向けプラン (しんきょうSTYLE)

終(つい)の住処 2階建てプラン

～モデルプランの特徴とメッセージ～

終の住処と名付けました。コンパクトな家とは言え居場所を出来るだけ作って、住まいや生活を楽しんでいただけるよう工夫しました。

大きな玄関引き戸からLDKに光を入れ、近所の方とは開放的に道路からは納戸を配して中が見えない位置にして閉鎖的にしてプライバシーを守ります。2階は帰省時等のご家族が増えたときの部屋として&子育て世代にも対応。廊下を少し広くして将来的な身体の変化にも対応できるようにしています。

「末永く使っていただく」それを願ってモデルプランの名前を付けました。能登産の材料、能登の人たちの力を借りて建設し、産業復興の一助になりたいと願う建物です。

提案プランの概要

構造・工法 在来木造
 延床面積・階数 73.23㎡(22.23坪)・2階建
 標準工期 6か月
 概算工事費 2,486万(税込)

概算工事費に含まれない費用

屋外電気工事 屋外給排水工事
 外構工事 家具工事 空調工事
 地盤調査 地盤改良工事
 カーテン工事 確認申請費用
 登記費用 家電製品

【いしかわ型復興住宅 5つ要件】 提案内容

①コミュニティ

大きな玄関引き戸で中の様子が確認できる開かれた住まいであるとともに、中庭を利用し、地域のコミュニティも大切に出来る間取りとしています。

②景観 (まちなみ)

勾配屋根とし、地域の古い建物と違和感のない作りとしています。コア部分の板貼りもその一つです。

③地域特性

雨の多い地域ですから、軒が建物を守り庇は梅雨時期でも窓が明けられるよう配慮しています。雪対策は雪止めで落雪対策、荷重に対しては在来木造の地域性を活かして材料のサイズを決めます。風に対しても同様です。

④住宅の 基本性能

構造基準等級2
 省エネ基準等級4

⑤コスト (費用)

能登産を使うという事で商流を見直し、コストを検討します。

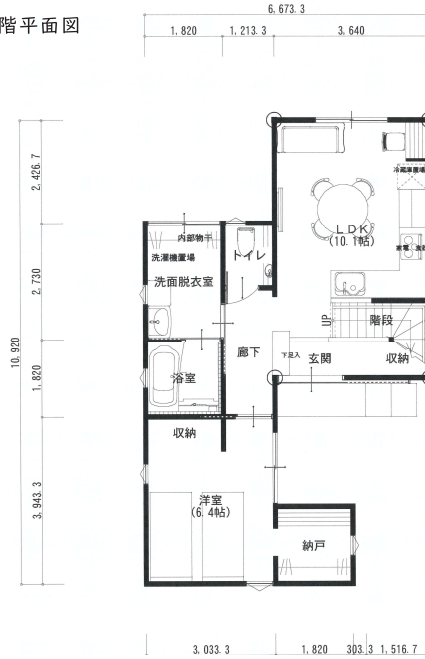
○ 施工者の基本情報 (連絡窓口)

代表者所在地 石川県金沢市法光寺町207-4

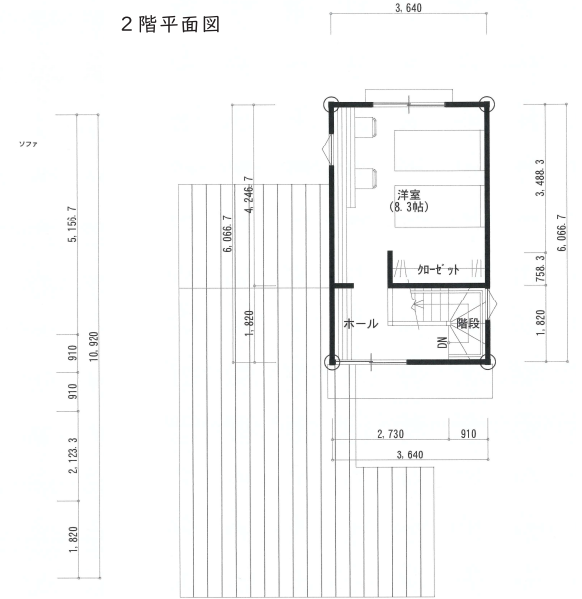
代表者 新協建設工業(株)石川支店 支店長 武田 正彦 担当者 栢森 公代

電話番号 076-257-2535 E-mail : kayamori@shinkyō-ken.com

1階平面図



2階平面図



外観パース



主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板立平葺き

外壁 防火サイディング 弾性リシン吹付

建具 内部:木製 外部:アルミ(一部木)

主な内部仕上げ

床 杉フローリング

壁 和紙クロス

天井 和紙クロス